

駅伝でやる気にな

新座市立第三中1年

綿貫

七理^{なな}

12

(新座市)

昨年12月に行われた駅伝大会に、小学校代表として出場することになり、朝、休み時間、そして放課後と毎日練習に取り組みました。

ある日、タイムトライアルを行いました。最初は、男子のトップについていけないように頑張っていて走っていたけれど、後半になるとペースが乱れて、後ろにいた女の子に負けてしまいました。その日以来、練習に少し力が入らなくなり、手を抜いてしまおう自分に気づきました。

先生が一番になった女の子にかけた「あなたはすごい努力をして頑張っているね」という言葉が、私の心のスイッチをONにしました。「もつと強くなつて、自信のある自分になりたい」と意識するようになったので、もつと努力をして、自分もほめられるに値する人になりたいと強く思いました。ほめることには、人の心を動かす大きな力があると強く感じました。